

第46回佐川町文化祭

10月24日から11月1日にかけて、佐川町文化祭が開催されました。会期中、913名が訪れ、美術サークル・一般出展者の美術作品を鑑賞、10月26日・27日の芸能祭では芸能サークルの演奏や合唱、踊りなど多彩な演目を堪能しました。



「合同公売会 in 須崎」が開催

公売会とは、税の公平性と自主財源を確保するため、滞納者から滞納処分で差し押さえた財産(テレビなどの家電製品、バイク、食器など)を売却し、滞納金に充てることを目的に開催されるものです。

高知県下の県税事務所や租税債権管理機構、須崎市、佐川町など25団体が合同で「合同公売会 in 須崎」を9月14日(土)に須崎市立市民文化会館で開催しました。テレビやデジタルカメラ、釣り竿など出品数は345品。落札されたのは208品で、落札された中には落札倍率が70倍以上の人気物件もありました。佐川町は、17品出品し、その内10品が落札されました。ご来場、入札参加くださいましたみなさま、ありがとうございました。

牧野賞科学展・科学研究発表会

科学研究発表会最優秀賞の3人と斗賀野小学校3年藤本瑞生さん、尾川小学校4年岡村紗来さん、佐川中学校2年田村空馳さんが高岡地区科学研究発表会に出場し、田村さんが第71回県小中学生科学研究発表会で最優秀賞を受賞しました。田村さんは11月23日に行われた第69回四国児童・生徒科学体験発表会に出場しました。おめでとうございます。

今年度も10月3日(木)〜7日(月)に桜座と佐川町文化センターを会場に、「令和元年度牧野賞科学展・科学研究発表会」が開催されました。科学研究発表会は、大雨による臨時休校により急遽予定を変更しての開催となりました。科学研究発表会では、夏休み中に自ら課題を見つけ、研究したことを一生懸命発表し、素晴らしい発表会となりました。以下に各受賞者(優秀賞・最優秀賞のみ)を紹介いたします。

■科学展<優秀賞>

学校名	学年	名前	タイトル
佐川小学校	1年	藤原 陽梨さん	こおるはやさをしらべよう
佐川小学校	2年	藤原 梨奈さん	アイスキャンディーをつくろう
佐川小学校	5年	谷岡 希晏さん	大シャボン玉をつくるには?
斗賀野小学校	3年	川瀬 新さん	カエルはどのくらいとぶかな?
斗賀野小学校	4年	吉本 季以さん	カビはいつどんなふうにはえるのか?
佐川中学校	1年	和泉 音彩さん 西峯 季咲さん	身近にある物で一番保冷効果のある物を探そう
佐川中学校	2年	伊藤 海翔さん 酒井 虹郎さん 中坂 慈太さん	イーストの働き
佐川中学校	2年	打木 峻太さん	LEGOブロックを使った強度実験

■植物画<優秀賞>

学校名	学年	名前
佐川小学校	3年	牧野 蓮さん(低学年の部)
佐川小学校	6年	牧野 来美さん(高学年の部)
佐川中学校	2年	中川 日菜光さん

■科学研究発表会<最優秀賞>

学校名	学年	名前
佐川小学校	3年	田中 杏梨さん(低学年の部)
佐川小学校	4年	掛水 駿丞さん(高学年の部)
佐川中学校	2年	古谷 優海さん



さかわ戦隊 キコリンジャー通信

『100年の山』

みなさんこんにちは、自伐型林業5期生の太竹です。地域おこし協力隊の任期3年のうち、ちょうど半分の1年半が過ぎました。地域の方々の温かいご支援のおかげで、毎日充実した日々を過ごさせていただいております。

少し前の話になりますが、林業大学の撤出間伐の講習に参加したのですが、あいにくの雨で講習が出来ない状態でした。しかし、講習のためにフィールドを提供していただいた自伐林家さんが、せっかくなのでと雨の中ご好意で山を案内していただけることになりました。

広葉樹の森を歩いてしばらくすると杉林に入

り、さらに歩き進めるとそこには……100年の時を重ねた、大木の杉たちが神々しく立ち並んでいました。その下には大小様々な草木が自生していて、しっかり大地に根を生やしていました。人間が手を入れた山は、適切な施行、管理をしなくてはならないと、改めて思い知らされました。

大規模施行の林業から離れ、小規模で持続可能な山の管理をして行きたい自分にとっての、理想の山がそこにありました。次の世代へしっかりと管理した、“100年を超える”持続可能な山を残していくために、日々技術を磨き、山と向き合って行こうと、気を引き締めなおした実りある一日でした。



チーム佐川 監督メッセージ No.60

～ひとりごと・つぶやき・ボヤキ～

地区民運動会

10月27日、斗賀野地区・黒岩地区・加茂地区で地区民運動会が開催され、参加してきました。斗賀野地区では「ビン釣り」に出場しました。初めてやる競技で、ビンの釣り方を森正彦さんに教えていただき、何とか吊り上げることができましたが、走っているときに落としてしまい、再度釣り上げたときには競技が終了するという悔しい結果になりました。黒岩地区では『与作』に山本チームの一員として出場しました。西村清勇さんには負けてしまいましたが、まずまずの速さで丸太を切ることができ、チームも優勝することができました。翌日

は少し筋肉痛で、その痛みも嬉しい記憶となりました。加茂地区では全チームの『玉入れ』に出場しました。3回連続で玉入れをやると、だんだん上手になるのか、チームの皆さんが頑張ったこともあり、3番目の弘岡チームが優勝しました。各地区で競技に参加させていただき、また挨拶もさせていただき、みなさんと触れ合う時間をいただき、心から感謝申し上げます。みんなが集まって、笑顔で体を動かす、運動会はやはり最高です!佐川地区でもできないかなあ?佐川町全体で、できないものかなあ?

チーム佐川 監督 堀見和道(町長)

〇月〇日晴れ 塚見和道